

性暴力・DV・虐待 サバイバーの未来を 応援する社会作り

ー・シムト-



Simuto

代表 キムソンファ

九住詩心 「らしづくVol.59_Hm2」

小学生の頃、父親からの性的虐待を受けながらも周りの大人たちに手を差し伸べてもらえなかつた。「私さえ黙つていればみんな幸せに暮らしていけるんだ」と、自分の心に嘘をつき20歳まで毎晩泣き暮らしていました。その後2017年に留学生として来日しました。転機となつたのは友人の紹介で参加したイベントで自分の事を話したこと。

「私の話に向き合ってくれているのが伝わりました。気持ちを受け入れて寄り添ってくれた。言葉はなくても肌で感じる愛情にフワッと心が軽くなつたのを鮮明に覚えていて。私と同じように傷ついてしまつた人が安心して話せる場所を作りたい」と団体をつくる決心をしました。

(中略)

そんな私の目標は被害者のシェルターを作ること。「困つた時に手を差しのべてくれる人がいる。その存在は何よりも心強く、安心できるもの。トラウマの克服や治療より、当事者を一人にせず、一緒に歩める社会を目指します」。



まちづくり・生涯学習情報誌

自分らしく、
粹なくらし

らしづく

Vol.59
春雷号
2021.3

じゅうらい／春に雷を音のこと。寒冷前線通過時に発生する空氣が、ひよどり作つて大きな音を立てる。多くて大きいといわれ。冬眠していた鳥中の虫たちが驚嚇に驚いて目覚めたり、音味から「虫出しの鳥」とも呼ばれる。

CLOSE UP

一人ひとりに
寄り添う
国際支援

CLOSE UP 01

CLOSE UP 02

CLOSE UP 03

赤道ギニアを支援する会
共感の輪を広げ続けて20年以上
小さな積み重ねが大きな支援となる

特定非営利活動法人IYEO青少年異文化交流推進協会
外国人留学生、日本人留学生のサポートで
若者の可能性を広げる

特定非営利活動法人国際人材支援センター
日本で働く外国人労働者の
就労・生活面を支える

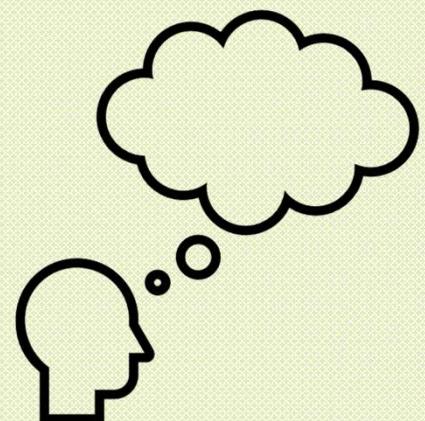
自己紹介

- ・名前：キム ソンファ(愛称：ソンちゃん)
- ・生年月日：1994年4月29日(26歳)
- ・韓国ソウル出身、現在、広島市在住
- ・任意団体 性暴力・DV・虐待サバイバーを支援するコミュニティ広島「シムト」の代表
- ・2017年、県立広島大学入学、2021年卒業
国際文化学科東アジア比較言語専攻
- ・現在、コワーキングスペース「Shake Hands」で勤務

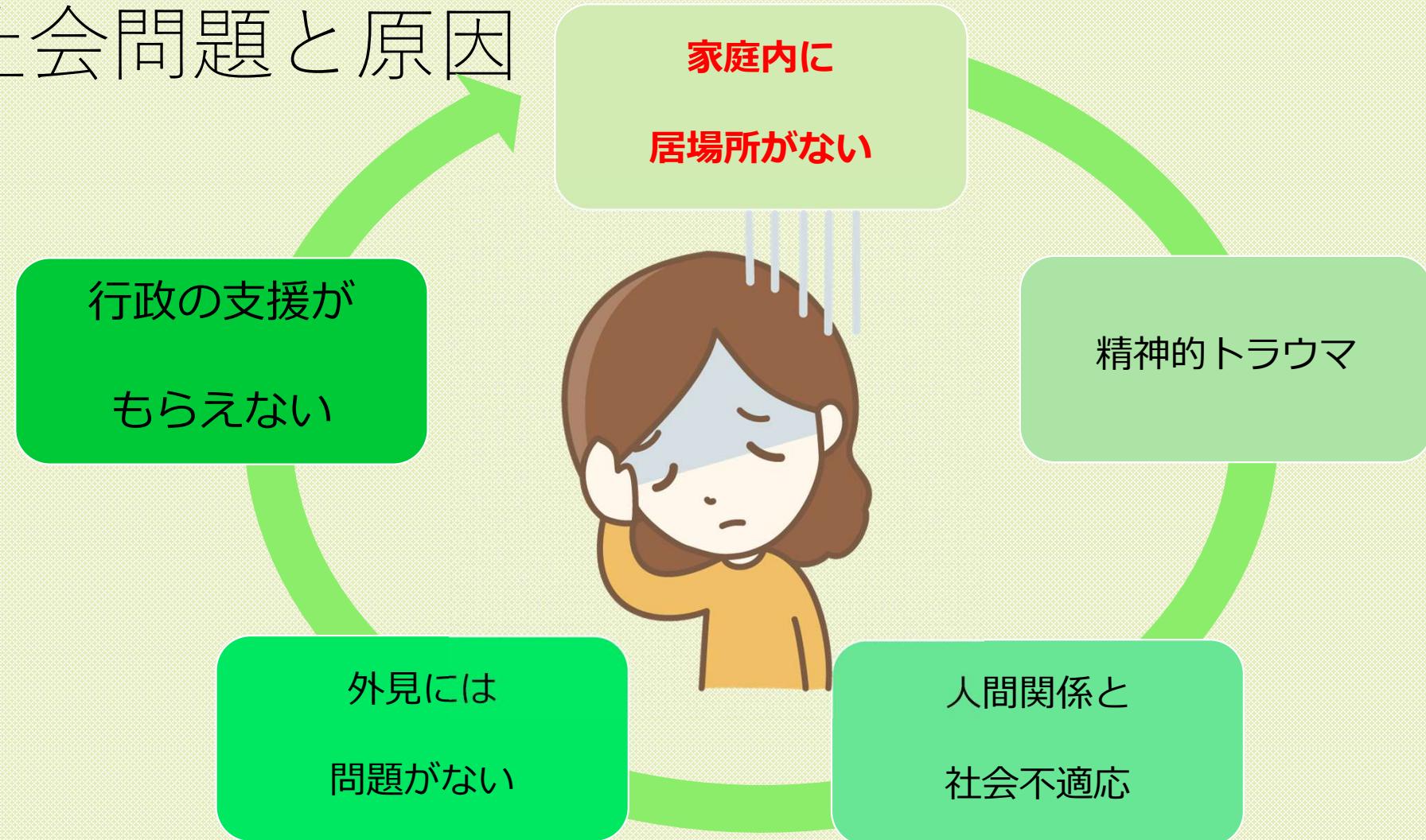
サバイバー(survivor)

日本語

「生存者」 「生き残った人」



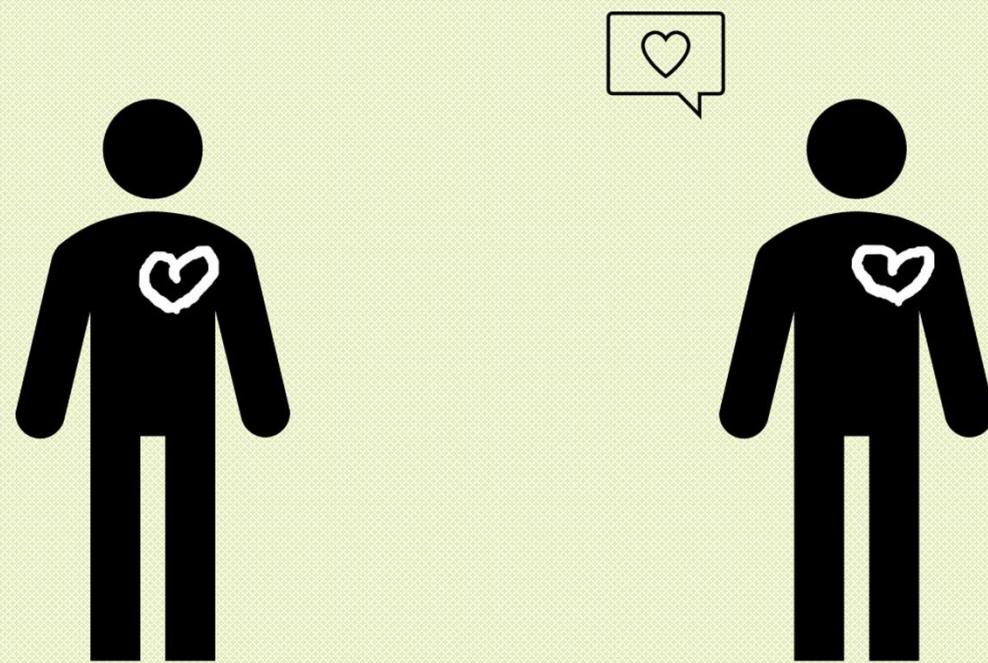
社会問題と原因



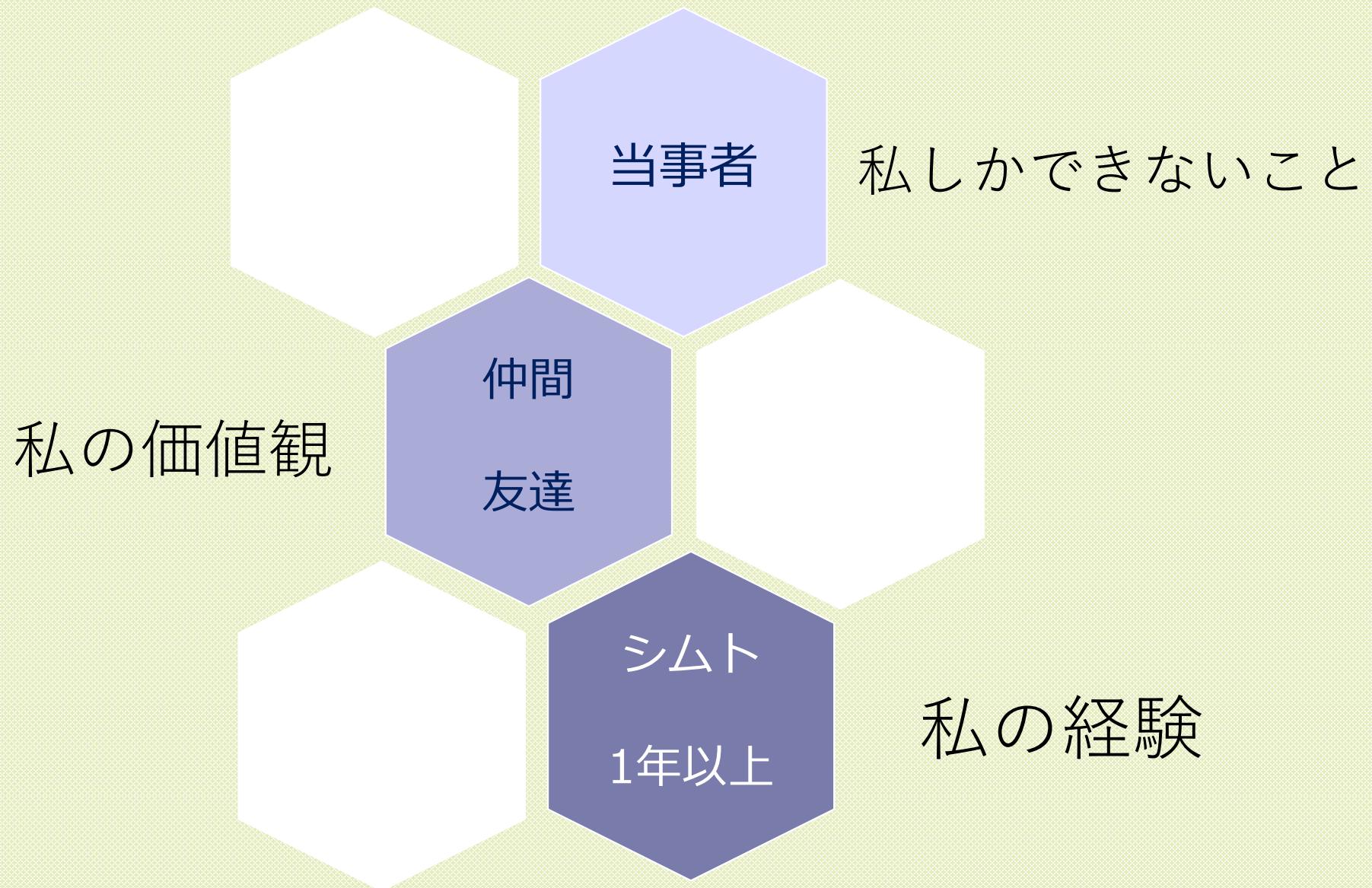
課題解決方法



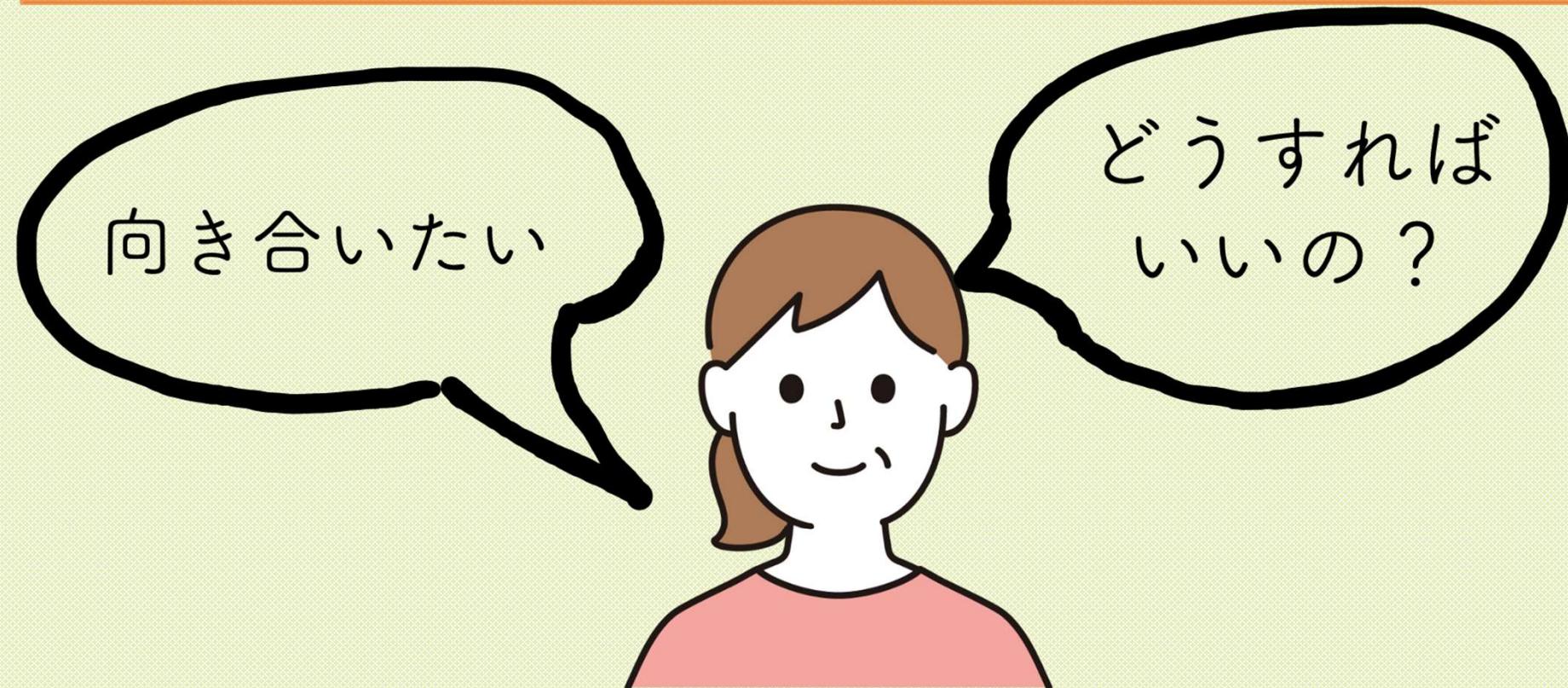
ソーシャルミッション



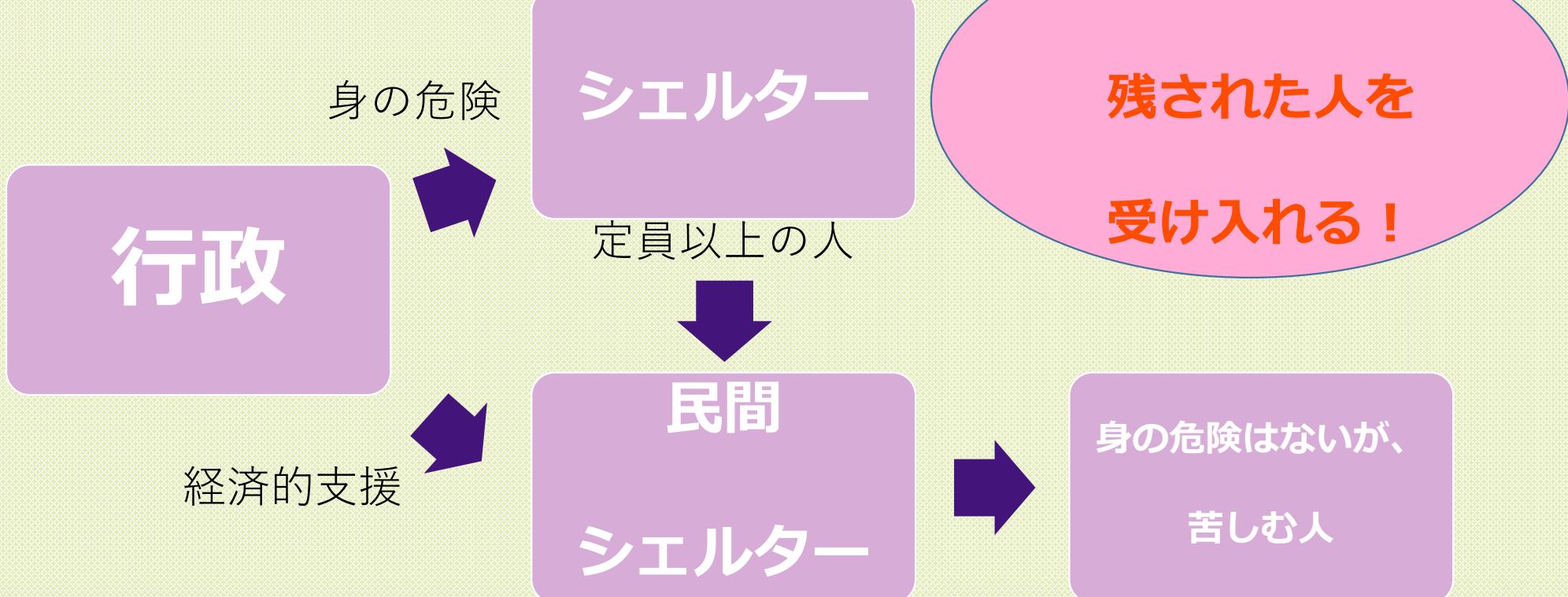
当事者として当事者と向き合う



どんな人が利用しますか？



行政とシムトの役割



シムトだけでの特別な点

1

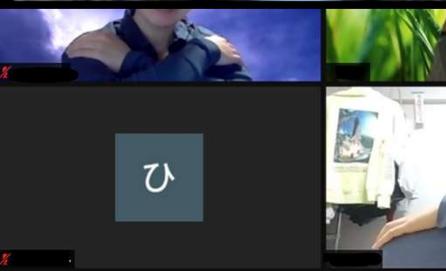
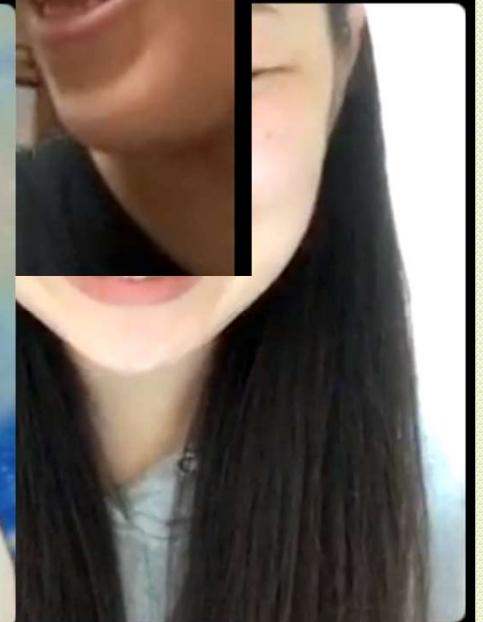
トラウマの克服や治療を目標としない

2

一人一人に合う対応を

3

環境提供だけでなく、一人で生きていくように



ひ